



【本校の教育目標】
ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成
～やる気・気づき・根気・絆をはぐくむ安久ならではの教育～

「変革・挑戦」 安久小学校便り

令和元年
6月3日発行

修学旅行：遠足実施

6年生が、5月23日(木)・24日(金)で楽しみにしていた修学旅行に、1泊2日で鹿児島県へ行きました。日程は、次のとおりです。また、1年生から4年生は、24日(金)に遠足に行きました。5年生は、6月5日(水)・6日(木)に宿泊学習を青島青少年自然の家で実施しますので、この日は通常の授業でした。

5/23(木) 学校発 → 桜島SA → 知覧特攻平和会館 →
8:00 9:10 10:25~11:55

知覧パラダイス → 平川動物園 → ホテル(マリンパレスかごしま)
12:05~13:05 13:45~16:15 17:00

5/24(金) ホテル発 → 中央卸売市場 → ホテル →
6:40 6:55~7:45 7:55~8:45
維新ふるさと館 → 班別自主研修 → 桜島フェリー → 学校
8:55~10:10 10:10~14:25 14:25~15:00 17:35

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
早水公園 三股町立図書館	都城市立図書館 神柱公園	ハーティーながやま 高千穂牧場	一万城浄水場 都城市南消防署 リサイクルプラザ

「修学旅行の思い出」 6年1組 ●● ●●

私が、一番楽しかった思い出は、班別自主研修です。なぜかというと、ミッションをクリアしたり、班のみんなでご飯を食べて、みんなで協力して水族館へ行ったからです。

ミッションでは、西郷隆盛像で記念さつ影をしたり、県立博物館でシロクマにタッチしたりしました。シロクマは、毛がゴワゴワで大きな体をしていました。

私は、インタビューをあまりしたことがなく、きんちょうしていましたが、鹿児島の人は優しく応えてくれて、「鹿児島のよいところは、食べ物がおいしいよ。」と言ってくれました。

ミッションをクリアすると、すぐに昼ご飯を食べに行きました。あまり、食べたことがない味が食べられて、ほっぺたが落ちそうなぐらいおいしかったです。

水族館に無事に到着し、協力したかいがあったなと思いました。



【知覧特攻平和会館】



【知覧パラダイス】

【平川動物園】



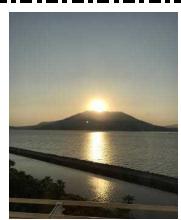
【平川動物園】

【維新ふるさと館】



【ホテルの夕食】【中央卸売市場;迫さん】

鹿児島中央卸売市場で担当してくれた迫さんは、偶然にも本校の卒業生でした。子どもたちも驚いていました。現在も実家が本校区にあり、5月の連休に帰省されたそうです。後輩たちに、とても親切で丁寧に説明してくださいました。【絆】



【有村溶岩展望所】

【ホテルからの桜島】



【帰校しての解散式】

【気づき・絆】

「心に残ったこと」 6年2組 ● ●

私が、この二日間で特に心に残ったことは、「知覧特攻平和会館」の見学です。その理由は、明日亡くなることが分かっていて、家族や親せき、友達と会えなくなるのに、それでも今の日本の平和のために、勇気を出してがんばるという気持ちがあったからこそ、戦った人は最後まで悲しまずに一日を笑顔で過ごしていたのだと思います。そのことを考えるととても悲しいけど、その人たちに感謝の気持ちをもって、私たちはこれから的一日一日を大切にしたいと思います。【気づき】

下の写真は、5月24日(金)に実施した「春の遠足」での1年生から4年生の様子です。

【第1学年】



【第2学年】



【第3学年】



【第4学年】



6年生は、平和の尊さを学んだことや自主研修での協力体験を綴っていました。自主研修中の昼食は、各班で店に事前に連絡を取り、予約をして鹿児島の特産品を食することができ、実りある研修になりました。

令和元年度 第1回 中郷地区学校運営協議会



【敬称略】

職	氏名	職	氏名	事務局氏名
会長	後久 静丸	委員	稻元 光明	校長 日浅 雅道
副会長	川島 博章	〃	鬼束 利男	〃 横山 真一
副会長	川崎 文雄	〃	和田 和子	〃 富岡 範之
委員	宮内 孝	〃	青木眞州男	教頭 松下 将大
〃	三角 光洋	〃	三阪 瞳子	〃 平部 至誠
〃	蕨野 正治	〃	長友 京子	〃 西木場直美
〃	田中 耕	〃	熊谷 幸児	教諭 玉井 教広
〃	川崎 雅彦	〃	伊地知麻美	〃 安藤 孝治
〃	鬼束 巍	〃	堀之内大介	〃 柿並 祐次
※ 第三者評価委員として南九州大学の宮内教授にも御協力いただきます。				主事 関谷 裕樹

平成25年度より、全ての都城市立小中学校において設置された「学校運営協議会」は、学校と家庭、地域社会が一体となって学校づくりに取り組み、地域に開かれた学校、地域に支えられる学校づくりに資するとともに、学校が抱える様々な課題を地域と深く関わりながら解決していく学校応援団としての組織です。

これまで各学校で組織していましたが、「中郷は一つ」という考え方から、また、小中一貫教育により一層推進するために、本年度から標記の組織として発足しました。右の方々に委員を委嘱し、お力添えをいただくことになりましたので、御紹介いたします。

これまで委員を務めていただきました方々にもこの紙面を借りましてお礼申し上げます。ありがとうございました。

年間5回の運営協議会を開催しますが、中郷地区の3校の児童生徒の姿や学校を見ていただき、率直な意見交換できるようにしていきたいと考えています。5月28日(火)に早速、第1回を安久小学校で開催しました。【絆】

5月28日(火)・29日(水)の二日間、小中合同あいさつ運動を実施しました。本校出身の中学生が早朝よりたくさん来校し、正門前から信号機のある交差点に並び、元気よくあいさつをしました。小学生も5月と11月は、あいさつ月間となっていますので、担当の班が少し早く登校し、正門前であいさつ運動をしています。

中学生の後輩を思いやる様子を見て、とても嬉しく思いました。中学校からは、御多用の中、生徒指導主事の安楽潤郎教諭や矢野翔也教諭も来校してくださいました。中学生や小学生のあいさつ運動を見守ってくださいました。これからも協力し合いながら、素直で優しい児童生徒を育てていきたいと思います。【気づき・絆】



「き」を大きく育てていきましょう

- 1 【やる気】 夢をもち、進んで勉強する子ども
- 2 【気づき】 互いに助け合い、尊重し合う子ども
- 3 【根気】 自ら体を鍛える子ども
- 4 【絆】 安久を愛する子ども